

Aichi-Nagoya

Aichi-Nagoya
Startup Ecosystem Consortium

Central Japan Startup Ecosystem Consortium

Hamamatsu

浜松市スタートアップ
戦略推進協議会

浜松市スタートアップ 戦略推進協議会 進捗報告

2023（令和5）年7月14日

浜松市産業部スタートアップ推進課

1 エコシステム形成にむけたビジョン

ビジョン

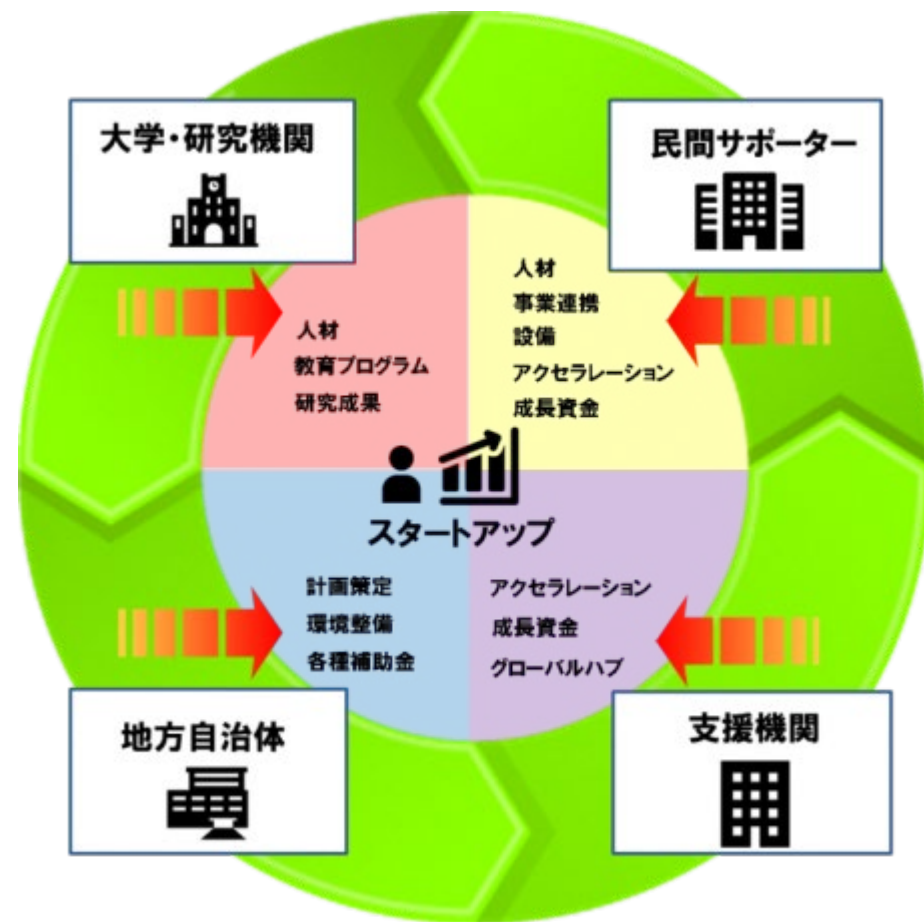
スタートアップのアイデアと、ものづくり技術を融合させ、次々と**革新的なイノベーションを生み出す**ことで、地域経済の持続的発展につなげていく。

将来的には、このエコシステムを通じて、**世界中のスタートアップのビジネスの成長を加速**させ、我が国における「**ものづくりスタートアップの拠点**」としての役割を担うことで、日本経済の発展に寄与する。



2 ビジョン実現に向けた推進組織

ID	団体	区分
1	国立大学法人静岡大学	大学・研究機関
2	国立大学法人浜松医科大学	
3	学校法人光産業創成大学院大学	
4	株式会社静岡銀行	支援機関
5	浜松磐田信用金庫	
6	浜松商工会議所	
7	公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構	
8	独立行政法人 日本貿易振興機構 浜松貿易情報センター	
9	ヤマハ株式会社	民間サポーター
10	スズキ株式会社	
11	浜松ホトニクス株式会社	
12	株式会社ソミックマネージメントホールディングス	スタートアップ
13	リンクウィズ株式会社	
14	株式会社ANS e e N	自治体
15	浜松市	

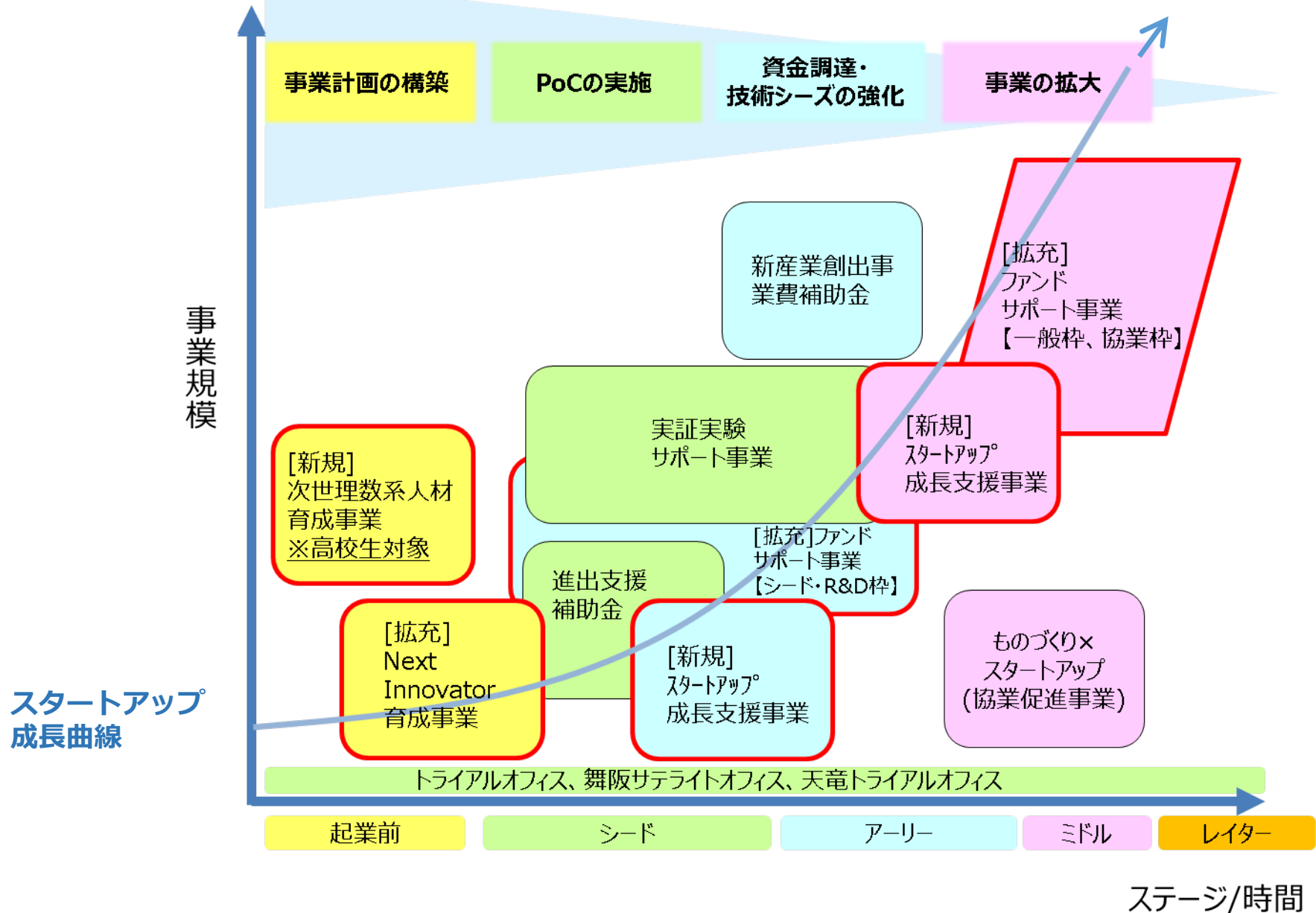


3 エコシステム形成の目標・KPI関連指標の現状

	基準値	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	目標数値
スタートアップの創業数(年間)	10社	16社	24社	18社	22社	30社
スタートアップ・エコシステムの形成に寄与するイベントの開催数(年間)	102回	117回	145回	321回	299回	300回
市内スタートアップのファンドによる年間資金調達額	11 億円	29.6 億円	56.16 億円	46.15 億円	22.15 億円	30 億円
市内スタートアップ等と企業、大学等との新規連携件数	25件	29件	28件	37件	33件	75件
市外からのスタートアップ進出数	4社	4社	25社	19社	19社	12社

※基準値の算定期間：H30.10月～R1.9月

4 自治体の取組



スタートアップ成長支援事業 (2022～)

浜松市内のスタートアップ等に対して、事業成長の各ステージにおいて必要となる知識やノウハウを提供するとともに、定期的な相談対応及びベンチャーキャピタル等の専門家によるメンタリングを実施することで、スタートアップの成長の加速化を図る。



Next Innovator 育成事業 (2021～)

起業を志す人材やビジネスの成長を目指す創業間もないスタートアップ経営者、企業内起業家等を対象に、経験豊富なメンター陣によるメンタリングや、様々な起業支援メニューを提供。

起業を志す
人材等



全国から募集



Next Innovator
育成プログラム



ビジネスプランの
ブラッシュアップなど



起業



浜松市で法人登記



ビジネスの成長加速

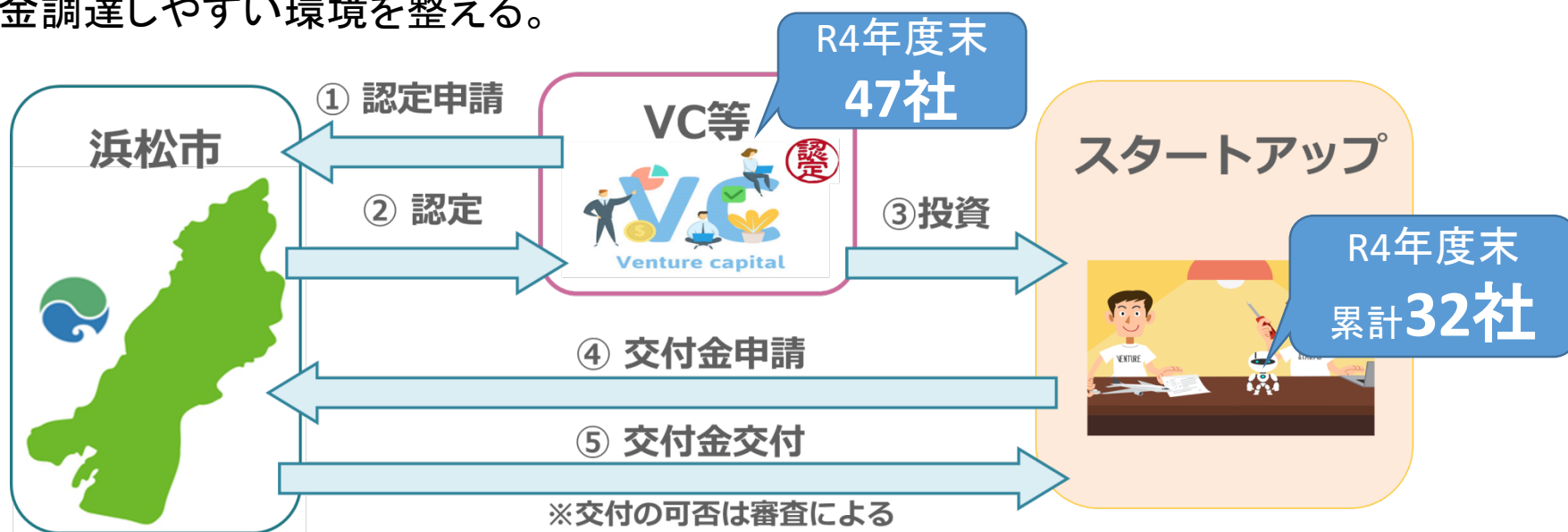
浜松市等からの
集中支援



R4採択者から3者起業
内、2社が初回の
資金調達達成

ファンドサポート事業 (2019～)

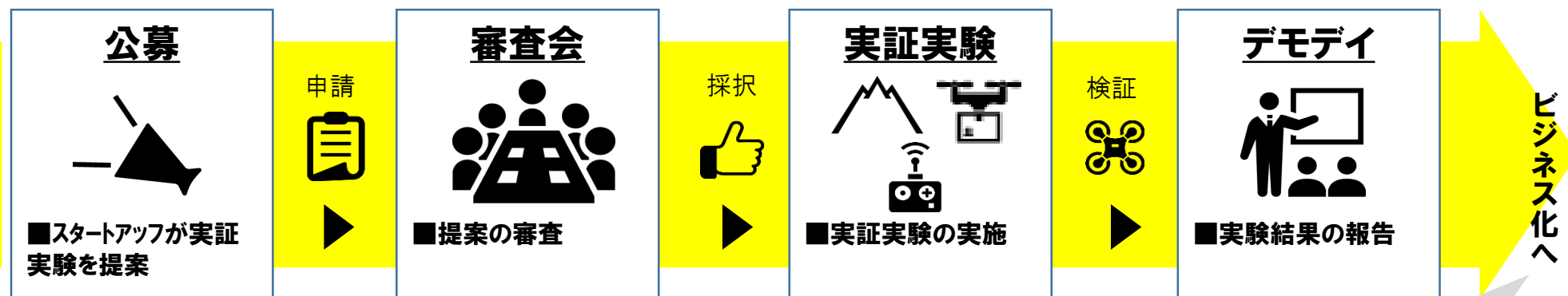
浜松市がベンチャーキャピタルと協調し、市内スタートアップの事業化を支援。スタートアップが資金調達しやすい環境を整える。



区分	シード・R&D枠	一般枠	協業枠
目的	市内での成長	市内での成長・事業化実現	市内企業とのオープンイノベーション
最大交付額※	1,000万円	4,000万円	2,000万円

実証実験サポート事業（2019～）

浜松市の豊かな自然・都市環境を活かし、スタートアップの実証実験を全面的にサポート。社会課題の解決や地域経済の活性化につなげる。



《浜松市のサポート内容》

- ✓ 実験モニターの募集
- ✓ 地元住民や関係機関との調整
- ✓ 実験フィールドの提供
- ✓ 経費支援(補助率1/2、最大200万円) など

《トライアル発注認定事業》

認定した新商品、サービスを、市が優先導入

※トライアル発注認定制度は2022年度開始

令和4年度採択 5社 について

企業名	取組概要
株式会社GREEN CHARGE	従量課金によるEV充電器の実証
株式会社地域エネルギー開発	一般廃棄物の資源化によるゴミ処理経費の削減及び地域独自のエネルギー化が可能な脱炭素化技術の実証
合同会社長目	浜松市のオープンデータ利活用促進PJ
株式会社DSA	サステナブルな地域社会の創造に向けて～ドローン活用による地域住民負担の軽減～
株式会社サイライズ	交流電磁界を用いた硫化水素の低減技術

特徴的な取り組み・実績について

企業名(採択年度)	実績概要
テレリハ株式会社(令和3年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・シニア世代のWell-Beingをサポートするオンラインリハビリテーションサービス ・トライアル発注認定制度に認定 ・市内民間事業者3社が、導入

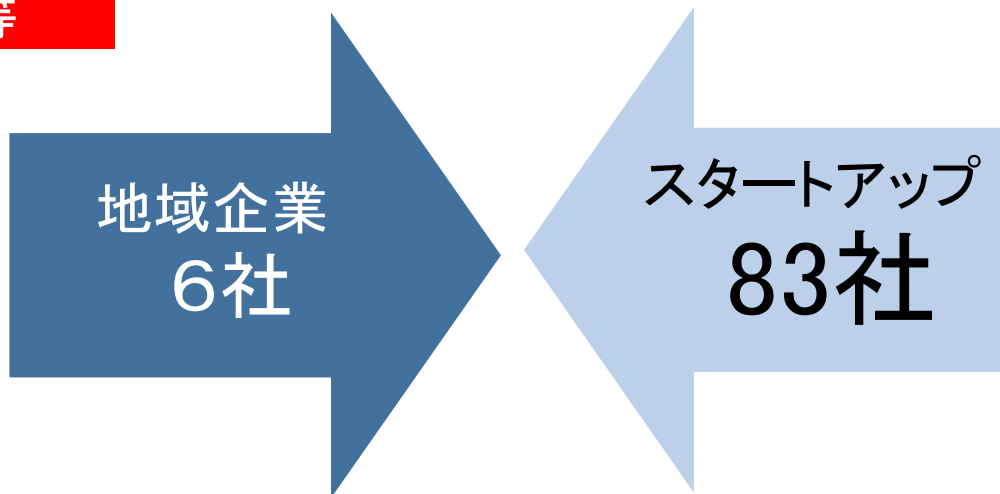
「ものづくり×スタートアップ」によるイノベーション創出促進事業（2020～）

市内のものづくり企業の技術と、全国のスタートアップの革新的な技術やアイデアの融合によるイノベーションのモデル事例の創出を図る。



採択プロジェクト一覧 (2023年3月現在)

令和4年度実績等



地域企業	スタートアップ	プロジェクト
OMソーラ(株)	ユニロボット(株)	工務店向けAI電話対応サービス
(株)システック	Hmcomm(株)	AI 音響解析によるタイヤ識別
(株)システック	Guide Robotics(株)	非GNSS 環境下での高精度位置測位システム
(株)ミダックホールディングス	(株)piland	ICT 技術を活用した災害廃棄物の発生予測
やまと興業(株)	Blue Farm(株)	山間地茶園と粉末化技術を活用したサステナブル緑茶事業

5 省庁の施策との連携

(1) J-Startup ・ J-Startup CENTRAL

J-Startup CENTRAL ↓
J-Startup ↓

企業名	事業内容	J-Sta	Central
リンクウィズ株式会社	3Dスキャナと三次元形状処理を組み込むロボットの頭脳となるソフトウェアの開発・販売・技術コンサルティング。	○	
株式会社Magic Shields	高齢者の転倒による骨折を減らす、転んだときだけ柔らかい床とマット「ころやわ」の開発・販売。	○	○
株式会社ANSeeN	高感度・高精細を実現する直接変換型X線カラーカメラの開発。		○
株式会社シルバコンパス	人材不足である薬剤師の調剤業務の分業化を可能にするピッキング支援システムの企画・開発。		○
株式会社SPLYZA	スポーツの教育的価値の向上を目的としたアマチュアスポーツ向けの映像分析ツールの開発、販売。		○
パイフオトニクス株式会社	遠方に視認性の高い光パターンを形成できるLED照明「ホロライト・シリーズ」の開発・製造・販売。		○
株式会社Happy Quality	客観的データや農学理論に基づいた再現性の高い『データドリブン農業』を実現し安定生産を図る事業。		○
ジーニアルライト(株)	光学技術と電気回路設計技術を融合したPOCT医療機器及び生体計測センサの開発・製造販売、医薬品の販売。		○

(2) 内閣府スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム

内閣府の実施するスタートアップシティ・アクセラレーションプログラムに、次の市内スタートアップ2社が参加し、海外アクセラレーターによるハンズオン支援を受けた。

【令和4年度「スタートアップシティ・アクセラレーションプログラム」参加企業一覧】

※浜松地域のみを抜粋

コース	海外アクセラレーター	参加企業
Enterprise Business (B2B) コース	AlchemistX	リンクウィズ(株)
Enterprise Business (B2B) コース	AlchemistX	ロボセンサー技研(株)

(3) 日本貿易振興機構(JETRO)関連プログラム

- 始動 Next Innovator 2022(グローバル起業家等育成プログラム)[経済産業省共催] 浜松から2者参加
- イスラエルスタートアップとの連携ワークショップ(全2回)
- グローバル・アクセラレーション・ハブ事業

(4) その他

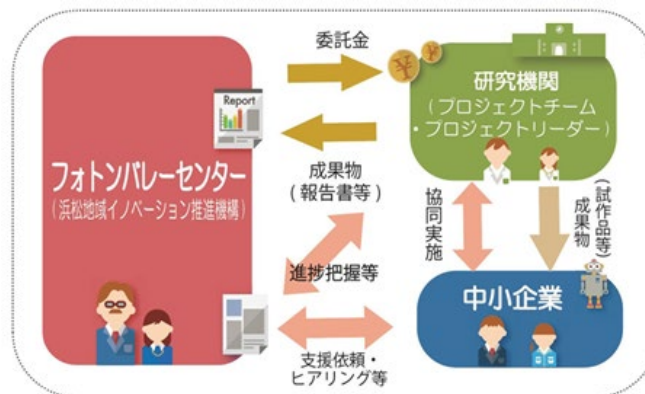
- 科学技術振興機構(JST)のグローバルサイエンスキャンパス(GSC)採択(静岡大学)
大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援(START)活用(Tongali:市内3大学)
- 内閣府SBIR制度の積極的な活用(国土交通省ニーズとして採択、NEDOより公募)

6 民間の取組

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構の取組

A-SAP産学官金連携イノベーション推進事業

浜松地域イノベーション推進機構内のフotonバレーセンターが実施。スタートアップを含む、中小企業の課題に応じて、大学の研究者とのマッチングを行い、光・電子技術を活用して中小企業の新産業創出と既存事業の高度化を推進。



浜松市新事業挑戦事業

市内中小ものづくり企業等が、自社の強み(製造・生産技術など)を活かした新事業テーマの設定し、スタートアップとの連携による新事業展開等を支援。

その他

- ◇新事業展開マッチング支援事業
- ◇競争的資金活用支援事業
- ◇スタートアップも参加できるセミナーの開催など

浜松商工会議所等の取組

スタートアップも参加できるセミナーの開催

- ◇浜松商工会議所 創業塾
- ◇浜松商工会議所 浜松ネクストリーダー
- ◇浜北商工会 浜北創業スクール
- ◇浜名商工会 日曜創業スクール など

静岡銀行の取組

Tech Beat Shizuoka2022

静岡県と静岡銀行が中心に開催している、全国のスタートアップと県内企業とのビジネスマッチング

◇実績 2022年7月20・21日

・参加者数 3,005人 ・出展スタートアップ 59社 ・商談件数 276件(R5.3.末時点)

浜松磐田信用金庫の取組



FUUSE

浜松磐田信用金庫が運営する創業・第二創業、新事業展開を志す方々への伴走支援を行うイノベーションハブ拠点。

(コワーキング、ファブリケーション、キッチン、イベントスペース等)

◇会員数

210名(2023年3月31日現在)

◇実施事業

- ・各種セミナー等の開催 94件、参加者 1,884人
- ・各種相談対応件数 506件
- ・やらまいかファンド投資実行 4件
- ・浜松スタートアップ創業スクール 全9回 参加者30名



FUUSE ON CHALLENGE 2022

浜松磐田信用金庫が主催する伴走型支援プログラム。メンタリングを強化したアクセラレーション機能を持つビジネスコンテスト

2022.7.15～2023.3.3

申請者32名 → ファイナリスト8名

最優秀50万円、優秀30万円、特別10万円
やらまいかアワード50万円

シリコンバレープロジェクト

米国スタンフォード大学に金庫職員を常駐させ浜松版スタートアップエコシステム構築に向けた情報収集活動等を実施。

- ・シリコンバレーVCによる現地動向等セミナー
2022. 4/19、9/2、12/5 参加者計115名

7 大学の取組

静岡大学の取組

- 大学発スタートアップに対し「インキュベーション施設の提供」、「起業計画のブラッシュアップ」、「資金調達のアドバイス」、「販路開拓サポート」などの支援を実施。
- 2022年度には、(株)浜松バイオチェスト等が創業。これまでに大学発スタートアップとして**44社を承認**。
- 起業家教育として、「起業・ビジネス人材育成ゼミ(アイザワゼミ)」を実施。
- Tongaliしずはま起業部ミーティング～やりたいことを見つけるはじめの一步～開催。

浜松医科大学の取組

- 「はままつ医工連携拠点」の取り組みを通じ、医療や介護の現場の課題やニーズを解決する製品や事業のアイデアの実現性を検証する「医工連携スタートアップ支援事業」を実施。医科大学でありながら大学発スタートアップ支援制度を有し、当大学発スタートアップが複数誕生。
- 学生に対する**アントレプレナーシップ教育を必須科目の一部に組み込む**他、セミナーや勉強会も実施。大学の研究者に対する起業支援(アクセラレーションプログラム)を実施。
- 浜松医大発ベンチャー企業と、本学との共同研究契約・受託研究契約。

光創成大学院大学の取組

- 「最先端の光技術」から「起業に必要な知識」まで光技術を活用したビジネスに必要な教育プログラムを提供。大学発スタートアップとして**38社**誕生。
- 海外メンターによるスタートアップ向け公開講座を開催。
- Tongari(東海地区大学コンソーシアムによる起業家プロジェクト)に参画し、その一環で独自のアントレプレナーシップセミナーを複数回開催。
- 「Photonics Challenge 2023」(2022年6月1日～2023年2月28日)開催。
光技術及びその応用を通して社会に新たな価値または変革を生み出そうとする全国のスタートアップ、中小企業の光技術の応用拡大をサポートするビジネスコンテスト。